



HP Latex 100/300/500 プリンタ シリーズ

ライセセンサーのクリーニング

## 法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。

# ラインセンサーのクリーニング

ラインセンサーのクリーニングは、たまった汚れが原因の問題を防止するために行います。センサーが汚れていると、素材の取り付け時にエッジを検出できなかつたり、軸合わせまたはキャリブレーション印刷物を正しく読み取ることができなかつたりすることがあります。

次のようなメッセージがフロントパネルに表示された場合、ラインセンサーをクリーニングしてください。

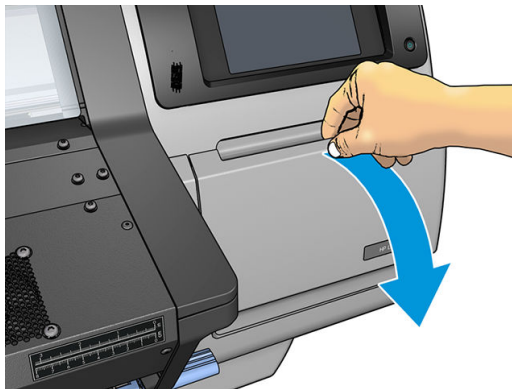
ラインセンサーのパフォーマンスに問題があります。ユーザーガイドを参照してセンサーをクリーニングしてください。問題が解決しない場合は、HPの担当者に連絡してください。

以下のいずれかの場合もラインセンサーをクリーニングする必要があります。

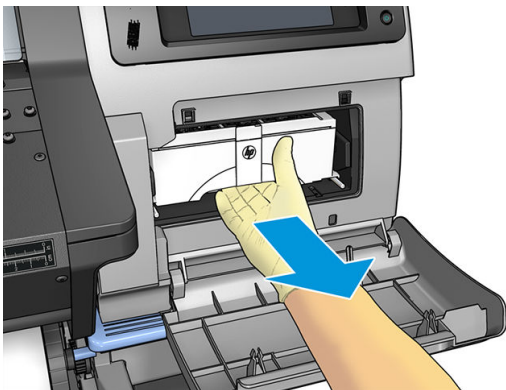
- 素材の取り付け中にエッジ検出手順に失敗する。
- キャリッジを分解または交換した。
- 印刷物にバンディングがある。
- 色の間に軸合わせ不良が検出された。
- ラインセンサーのキャリブレーションに失敗した。
- メンテナンスカートリッジが検出されない。
- プリンタが素材の幅を読み取ることができない。

## クリーニング手順

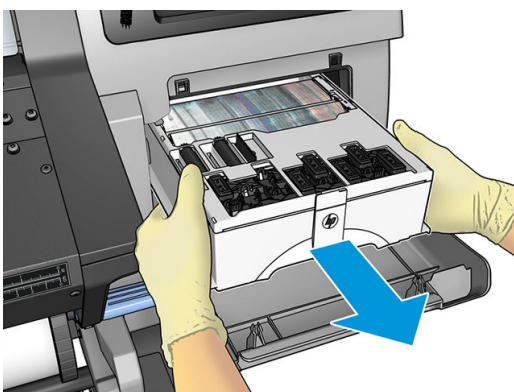
1. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. プリンタの右側にあるドアを開きます。




3. メンテナンスカートリッジを外側にスライドさせて取り外します。



4. メンテナンスカートリッジを取り外します。




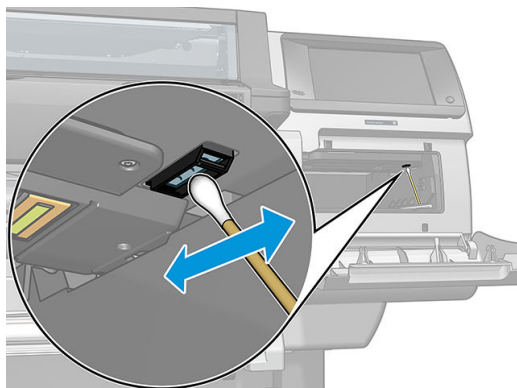
 **重要**：インクが一杯なので、こぼさないように注意しながら、水平方向にスライドさせて取り外します。



5. キャリッジをプリンタの右側に移動し、下から手が届くようにします。

6. 糸くずの出ない布または綿棒と、必要な場合は91%イソプロピルアルコールなどの表面を傷つけない液体を使用して、キャリッジの右下にあるセンサーをクリーニングします(場所によっては懐中電灯が必要です)。

 **注記：**揮発性有機化合物(VOC)によるクリーニング用およびメンテナンス用の液体が規制されている国/地域(カリフォルニア州など)にお住まいの方は、イソプロピルアルコールの代わりにVOCについて保証された洗剤(適切に希釈されたシンプルグリーン多目的洗剤など)を使用してください。



7. キャリッジをプリンタの中央に移動します。
8. メンテナンスカートリッジを再度挿入します。
9. メンテナンスカートリッジをプリンタにゆっくりと押し戻します。
10. 右側のドアを閉じます。
11. プリンタの電源を入れます。
12. プリントヘッドの軸合わせを実行してラインセンサーが正しく動作することを確認し、必要な場合はクリーニングプロセスを繰り返します。ラインセンサーをクリーニングしても成果が出ない場合、HP 担当者に連絡して交換してください。